

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-160

(P2002-160A)

(43)公開日 平成14年1月8日(2002.1.8)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

A 0 1 M 19/00

23/38

識別記号

F I

A 0 1 M 19/00

23/38

テーマコード(参考)

2 B 1 2 1

審査請求 未請求 請求項の数7 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願2000-183347(P2000-183347)

(22)出願日 平成12年6月19日(2000.6.19)

(71)出願人 397021062

株式会社日本環境美化協会

東京都品川区東五反田1丁目10番8号

(72)発明者 佐川 嘉男

東京都品川区西五反田8-10-2

(74)代理人 100062225

弁理士 秋元 輝雄

Fターム(参考) 2B121 AA03 BA12 BA36 CC12 DA06

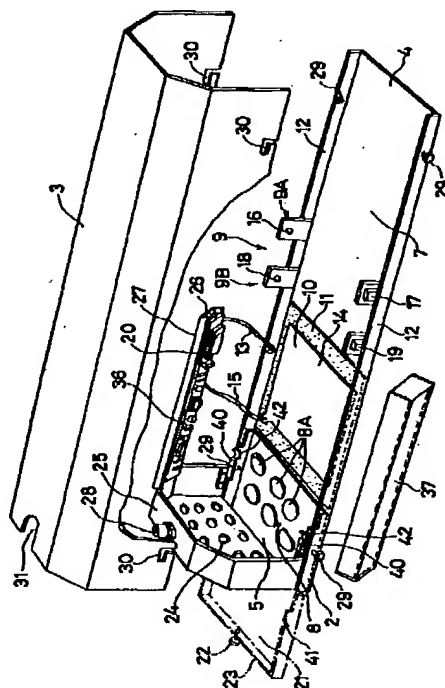
DAG3 EA01 FA04 FA08 FA14

(54)【発明の名称】 ネズミ等の小動物捕獲装置

(57)【要約】

【課題】 ネズミを機械的に捕獲する機械式捕獲方法と、トンネル状の紙箱内に粘着材を設けてネズミを粘着捕獲する方法があるが、前者は、機械装置が複雑でありコストが高く、また取り扱い者が手を誤って挟まれる虞があり使用上問題があり、後者は、捕獲された状態でネズミと一緒に紙箱を捨てる方式でありその処理が問題である。更に、両者とも業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲には不向きである。本発明は、使用上の安全性を考慮した上で再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適した捕獲装置の提供である。

【解決手段】 ネズミ等の小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記誘引物置き場へ続く前記小動物が移動可能な通路と、前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設ける。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネズミ等の小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記誘引物置き場へ続く前記小動物が移動可能な通路と、前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設けてなるネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項2】 ネズミ等の小動物が出入り可能な出入口を有した行き止まり通路と、この通路の奥部に設けた前記小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記出入口と前記誘引物置き場との間にあつて前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設けてなるネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項3】 本体と、この本体に取り外し可能に組み合わせさせたカバーを有し、前記本体に前記カバーが組み合わせられた状態において、前記本体上に一端側がネズミ等の小動物の出入口で他端側が行き止まりとなった前記小動物が移動可能な通路が形成され、前記通路の奥部には前記小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場を設け、前記出入口と前記誘引物置き場との間には前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設けてなるネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項4】 前記高電圧印加部は、ネズミ等の小動物によって短絡される一対の電極を配置し、前記電極に跨った小動物へ高電圧が印加されることを特徴とする請求項1乃至3に記載のネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項5】 前記検出部は、小動物の侵入と退出に伴って順次検出動作をして前記侵入と退出を検出する第1、第2検出部を設けてなる請求項1乃至3に記載のネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項6】 前記誘引物置き場は、前記本体の外方へ引き出し可能なトレイで構成したことを特徴とする請求項3に記載のネズミ等の小動物捕獲装置。

【請求項7】 前記出入口から前記誘引物置き場に至る通路を前記本体に平板状に形成し、この平板状通路を一方の電極とし、前記誘引物置き場に近い位置において前記平板状通路に絶縁シートを介して平板状の他方の電極を配置したことを特徴とする請求項4に記載のネズミ等の小動物捕獲装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネズミ等の小動物の捕獲装置に関し、特に、高電圧の印加によってそれを達成するものである。

## 【0002】

【従来の技術】ネズミの捕獲装置としては、ネズミの侵入によって機械装置のロックが外れてネズミを機械的に

捕獲する機械式捕獲方法と、これに代わってトンネル状の紙箱内に粘着材を設けこの部分へネズミが侵入したときに捕獲する粘着捕獲方法がある。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記において、前者の方法は、機械装置が複雑でありコストが高く、また取り扱い者が手を誤って挟まれる虞があり使用上問題がある。また、後者の方法ではそれがないが、捕獲された状態でネズミと一緒に紙箱を捨てる使い捨てであり、新しい紙箱を設置する必要がある、紙箱の再利用というものではない。更に、両者とも業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲には不向きである。

【0004】これに対し本発明は、使用上でも安全であり、再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適した捕獲装置を提供するものである。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】このため、本願の第1の発明は、ネズミ等の小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記誘引物置き場へ続く前記小動物が移動可能な通路と、前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設けて、再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適し、取り扱いが便利な捕獲装置となる技術手段である。

【0006】また、本願の第2の発明は、ネズミ等の小動物が出入り可能な出入口を有した行き止まり通路と、この通路の奥部に設けた前記小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記出入口と前記誘引物置き場との間にあつて前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設け、再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適し、捕獲装置の外観部をアース電極とする安全構造にし易い技術手段である。

【0007】また、本願の第3の発明は、本体と、この本体に取り外し可能に組み合わせさせたカバーを有し、前記本体に前記カバーが組み合わせられた状態において、前記本体上に一端側がネズミ等の小動物の出入口で他端側が行き止まりとなった前記小動物が移動可能な通路が形成され、前記通路の奥部には前記小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場を設け、前記出入口と前記誘引物置き場との間には前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設け、カバーを本体に対して取り外し可能として、捕獲したネズミ等の取り除きと内部の清掃等が容易となる技術手段である。

【0008】また、本願の第4の発明は、前記高電圧印加部は、ネズミ等の小動物によって短絡される一対の電極を配置し、前記電極に跨った小動物へ高電圧が印加さ

3

れることによって、捕獲が正確となる技術手段である。

【0009】また、本願の第5の発明は、前記検出部は、小動物の侵入と退出に伴って順次検出動作をして前記侵入と退出を検出する第1、第2検出部を設けて、所定時間内での前記検出部による検出回数が所定数に達したとき前記高電圧印加部へ高電圧を印加することによって、学習機能付きの捕獲装置が提供できる技術手段である。

【0010】また、本願の第6の発明は、前記誘引物置き場は、前記本体の外方へ引き出し可能なトレイで構成し、カバーを開けることなく誘引物の交換ができる技術手段である。

【0011】また、本願の第7の発明は、前記出入り口から前記誘引物置き場に至る通路を前記本体に平板状に形成し、この平板状通路を一方の電極とし、前記誘引物置き場に近い位置において前記平板状通路に絶縁シートを介して平板状の他方の電極を配置し、通路構成と電極構成の簡素化をはかり、本体をしてアースを取り易くした安全構造の技術手段である。

【0012】

【発明の実施の形態】次に、本願発明のネズミ等の有害小動物捕獲装置の実施の形態について説明する。図1乃至図3は本発明の一つの実施形態を示す。図1は本発明の捕獲装置の斜視図、図2は本発明の捕獲装置の内部構成の説明図、図3は本発明の捕獲装置の誘引物入れ容器側部分の外側斜視図、図4はコーナ型捕獲装置の説明図、図5は四方形捕獲装置の説明図、図6は放射型捕獲装置の説明図である。

【0013】以下、捕獲対象の小動物をネズミを例にとって、図に基づいて本発明の実施形態を説明する。本発明のネズミ等の小動物捕獲装置1は、ネズミ等の小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場と、前記誘引物置き場へ続く前記小動物が移動可能な通路と、前記通路を通る前記小動物の存在を検出する検出部と、前記検出部の動作に基づいて前記通路を通る前記小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部を設けてなるネズミ等の小動物捕獲装置であり、その一つの構成は、一方に小動物が出入り可能な出入り口4を有し他方が行き止まり5の通路7と、この通路7の奥部に設けたネズミ等の小動物誘い込み用誘引物を置く誘引物置き場8と、前記出入り口4と誘引物置き場8との間にあって前記通路7を通る小動物の存在を検出する検出部9と、この検出部9の動作に基づいて小動物へ高電圧を印加する高電圧印加部10を設けたものである。更に詳しくは、本体2と、この本体2に取り外し可能に組み合わせたカバー3とで機体を構成し、本体2にカバー3が組み合わされた状態において、本体2上には、一端側がネズミの出入り口4となり他端側が隔壁6によって行き止まり部5となるように構成されたネズミが移動可能な通路7が形成され、通路7の奥部には誘引物置き場8を設け、出入り口4と誘引物置き

4

場8との間には通路7を通るネズミの存在を検出する検出部9と、検出部9の動作に基づいてネズミへ高電圧を印加する高電圧印加部10を設けた構成であり、この高電圧印加部10は一对の電極構成であって、通路7を一方の電極とし、誘引物置き場8に近い位置において通路7に絶縁シート11を介して平板状の他方の電極14を形成した構成である。

【0014】次に、高電圧印加部10は、図において、右端側の出入り口4から左端側の誘引物置き場8に至る通路7が、本体2のベース板7Aを構成するように平板状に形成され、この平板状通路7を一方の電極とし、誘引物置き場8に近い位置において平板状通路7に絶縁シート11を介して他方の電極を配置した構成である。この具体的な構成について説明すると、本体2が伝導性を有するようにステンレス等の金属で形成され、高電圧を印加する通電ライン13を平板状通路7の両側に設けた側壁12へ接続して平板状通路7を一方の電極としている。また、他方の電極14は、本体2から電氣的絶縁状態になるように通路7に接着材で接着された絶縁シート11上に設けられ、ステンレス等の金属で平板状に形成されており、隅部に高電圧を印加する通電ライン15を接続している。この電極板14は絶縁シート11上に電気伝導性の接着材で接着されている。この捕獲装置1の使用時には、本体を地面に置くだけでアースが取れるが、安全を見越して、本体2からアース線を地中に接続する方法をとることができる。この場合、本体2をマイナス電極とし、電極14をプラス電極として高電圧を印加する方式とすれば、本体をアース側とすることが容易となる。

【0015】電極14と一方の電極(通路7)は、ネズミが通路7を移動するとき、ネズミの体の一部によって両電極14、7が短絡される間隔になるように絶縁シート11によって絶縁された配置である。そして電極14と一方の電極(通路7)との間に約6000V(ボルト)、2A(アンペア)の高電圧を周波数約50Hz(ヘルツ)で所定時間印加するように、後述の高電圧発生部20から通電ライン13、15を通してこの高圧が通電される。この高圧は、約1乃至5A、6000V乃至20000Vを約50Hzで発信するパルスとして加える電力であり、印加時間は約5秒乃至180秒である。このため、この高圧及び印加時間は、ネズミが両電極14、7に跨った状態において、この高圧を印加することによってネズミが先ずショックを受けて動けなくなり、その状態でこの高圧の印加時間中に窒息などによって死に至ることができるものである。このため、ネズミが焼けこげる状態ではなく、人体への悪影響がない範囲である。その場所で捕れるネズミの大きさに応じて電圧、電流を設定することによって、捕獲の確実性が得られ、また電力の無駄が省ける。このようにして捕獲されたネズミの捕獲状態は、発光素子や発音装置などの報知

5

装置によって報知することによって、ネズミの捕獲状態を知ることができる。

【0016】検出部9は、ネズミの存在を光センサ方式によって検出するシステムであり、図では二組の検出部9A、9Bを設けた構成を示している。検出部9Aは発光部16と受光部17とで構成され、検出部9Bは発光部18と受光部19とで構成されている。検出部9Aの動作は、発光部16から受光部17へ達する光が侵入したネズミによって実質的に遮断されたとき、ネズミの存在を検出したことになる。検出部9Bの動作も同様である。ネズミの存在、不存在の判断は、受光部17、19へ達する光の量によって変化する電圧又は電流を検出部9A、9Bに接続した制御回路（図示せず）によって検出して判断し、ネズミの存在を検出したとき前記高電圧発生部20によって高電圧印加部10へ前記高電圧を印加する。

【0017】実施形態において検出部9に二組の検出部9A、9Bを設けたのは、ネズミの侵入と退出を検出するためのものである。即ち、検出部9Aが検出動作をした後に検出部9Bが検出動作をした場合は侵入と判断し、検出部9Bが検出動作をした後に検出部9Aが検出動作をした場合は退出と判断する判定と、この侵入と退出が所定回数に達した状態において検出部9Aが再びネズミの侵入を検出する検出とを行う制御回路（図示せず）の動作によって、前記高電圧発生部20が動作して高電圧印加部10へ前記高電圧を印加する方式である。このようにネズミの侵入と退出の回数を計数する方式としたことは、複数のネズミが侵入、退出する学習機能を有するものであり、ネズミに一種の安心感を与えて継続したネズミ捕獲を可能とするものである。

【0018】検出部9は一組の検出部でもってネズミの一回目の侵入を検出して高電圧発生部20によって高電圧印加部10へ前記高電圧を印加する方式でもよい。また、検出部9は一組の検出部でもってネズミの侵入及び退出の複数回を検出した後の再度の侵入によって高電圧発生部20によって高電圧印加部10へ前記高電圧を印加する方式でもよい。これは、検出部9に接続された制御回路の構成によっていずれの方式を選択するかを決めればよい。

【0019】誘引物置き場8は、隔壁6の外方において本体2の外方（図では左方）へ引き出し可能な誘引物容器（トレイ）21で構成している。具体的には、誘引物8Aを入れるトレイ21は、ベース板7Aの両側に形成した側壁12、12によって左右方向が制限された状態で、側壁23に設けた取っ手22によって隔壁6の下方でベース板7A上を図で左右方向へスライド可能である。隔壁6の下端とベース板7Aとの間にはトレイ21が引き出し移動できる隙間が存在するが、この隙間はネズミの通過には困難な大きさであるが、念のため、この隙間からネズミが逃げることがないようにするために、

6

トレイ21が規定位置へ収納されることによって、側壁23が隔壁6に近接又は接触して、隔壁6の下方の隙間を塞ぐ。24は、隔壁6に形成した通風孔であり、ネズミは通過できないが誘引物8Aの臭い等が捕獲装置1の周辺へ届き易くしてネズミの誘引効果を高めるためのものである。トレイ21の左右側壁には、本体2の規定位置まで収納した状態で本体2の左右部（図では隔壁6の周縁に形成したフランジ25の左右部）に取り付けた板バネ40の下方突出部42がはまりこむ窪み41を形成している。これによって、トレイ21は板バネ40に抗して引き出し挿入が自在であり、また本体2の規定位置への保持が確保される。誘引物8Aは臭いを発するものの他に、光を発するもの、音を発するもの、又は実際の餌等が用いられる。

【0020】28は、検出部9から延びて前記制御回路へ接続されるためのリード線と高電圧発生部20の電源ラインに接続したコネクタであり、隔壁6の周縁に形成したフランジ25の上辺部に上方へ突出するように取り付けられている。高電圧発生部20は、複数の電気部品を取り付けたプリント基板36を電気絶縁材26を介してステンレス等の金属製基板27に取り付けた状態で、この基板27をフランジ25の一部に固定している。37は高電圧発生部20を覆って基板27にネジにて取り外し可能に取り付けられるステンレス等の金属製の電装カバーである。コネクタ28に着脱自在に接続されるコネクタ38は、高電圧発生部20への電源供給や、前記制御回路と検出部9との信号ラインの接続用である。高電圧発生回路20の電源は、商用電源AC100Vから降圧された電源でもよいが、一次電池又は再充電可能な二次電池とすることができる。この電池電源の場合は、単二乾電池4個を直列接続して構成でき、取り扱い上も便利で且つ安全である。また前記制御回路の電源も同様に、商用電源AC100Vから降圧された電源でもよいが、一次電池又は再充電可能な二次電池とすることができる。このように、電源を電池とし、前記制御回路と共に一つのボックスへ収納し、このボックスと本体2とをコネクタ28と38で着脱自在に接続することによって、このボックスと、本体2及びカバー3とを別々につくることができ製造もし易くなる。また、壊れた場合の本体2の交換やこのボックスの交換において、一方のみの交換で済むことになり、その場合の費用も安くなる。

【0021】本体2とカバー3とは、本体2の左右側壁12、12に水平方向に突出するように左右対称位置に複数設けた係止ピン29と、この係止ピン29に対応した位置でカバー3の側壁に形成した逆L字状の係止溝30との係合によって、両者の結合が達成される。即ち、カバー3を本体2に対して、係止溝30の縦溝部30Aが係止ピン29にはまり合った状態から係止溝30の横溝部30Bが係止ピン29にはまり合う状態へ移動することによって、両者の組み合わせが達成される。この場

合、コネクタ28に対応するカバー3の逃げ部分として、上壁の左端には切り欠き31が形成されている。これによって、本体2に対してカバー3は着脱自在であり、この組み合わせによって、両者間にはネズミが侵入、退出できるトンネル状の通路空間が形成される。

【0022】本体2とカバー3は合成樹脂製とすることができ、双方を合成樹脂製とすることによって、電気絶縁が向上し、取り扱い上の安全性が向上する。

【0023】本発明の捕獲装置1は、倉庫、ホテル、事務所、家庭等の部屋等の空間部に置くことにより、ネズミ等の小動物の捕獲に適するが、ネズミが部屋の隅や配管を伝って移動する等の習性を利用することが捕獲効果を上げる。上記の実施形態では、通路7が出入り口4を一つとした行き止まり構成としたが、隔壁6を取り除いた左右両側が出入り口とした構成でもよい。その場合は検出部9を高圧印加部10の両側に配置すればよい。

【0024】本発明の捕獲装置1の更に他の実施形態を図4乃至図6に示す。図4はネズミが部屋の隅を壁に沿って移動する習性を利用するために、L字状に通路7を構成し、コーナ部に誘引物置き場8を設け、その両側に高圧印加部10の電極を設ける。また図5は、四方に延びる通路7を形成した実施形態である。更に4個以上の通路7を形成できる構成として図6を示す。図6は、中央部に誘引物置き場8を設け、これを取り囲んで高圧印加部10の電極を配置したものである。

【0025】本発明は、上記実施形態に限定されず、本発明の技術的範囲を逸脱しないかぎり種々の変更が考えられ、それに係る種々の実施形態を包含するものである。

#### 【0026】

【発明の効果】本発明によれば、再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適し、取り扱いが便利な捕獲装置となる技術手段である。

【0027】また、第2の本発明によって、再利用ができ、業務用倉庫などのように多くのネズミの捕獲に適した捕獲装置を提供するものである。また捕獲装置の外観部をアース電極とする構成が容易となり、安全構造にしやすい。

【0028】また、第3の本発明のようにカバーを本体に対して取り外し可能とすることによって、捕獲したネズミ等の取り除きと内部の清掃等が容易となる。

【0029】また、第3の本発明によって、カバーを本体に対して取り外し可能として、捕獲したネズミ等の取り除きと内部の清掃等が容易となる。

【0030】また、第4の本発明によって、高電圧印加部は、電極に跨った小動物へ高電圧が印加されることによって、捕獲が正確となる。

【0031】また、第5の本発明によって、ネズミ等の学習機能によって、捕獲効果の向上が図れる。

【0032】また、第6の本発明によって、誘引物の補充交換がカバーを開けることなく行い得るので、作業が容易となる。

【0033】また、第7の本発明によって、通路構成と電極構成が簡単になり、構造上の簡素化が図れる。そして、本体をしてアースを取り易くすることができ、安全構造の捕獲器の提供ができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の捕獲装置全体の斜視図である。

【図2】本発明の捕獲装置の内部構成の説明図である。

【図3】本発明の捕獲装置の誘引物入れ容器側部分の外面斜視図である。

【図4】本発明のコーナ型捕獲装置の説明図である。

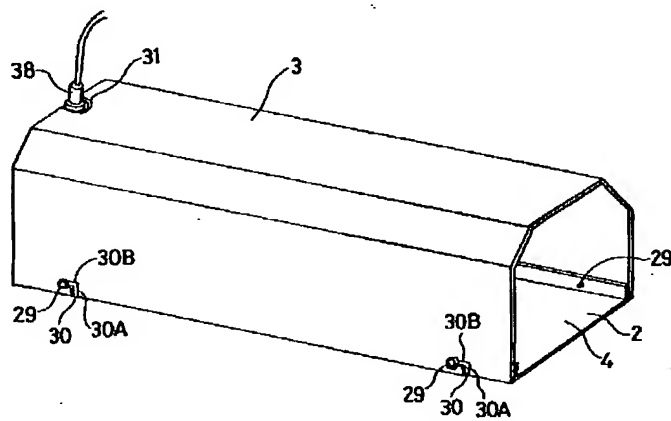
【図5】本発明の四方型捕獲装置の説明図である。

【図6】本発明の放射状型捕獲装置の説明図である。

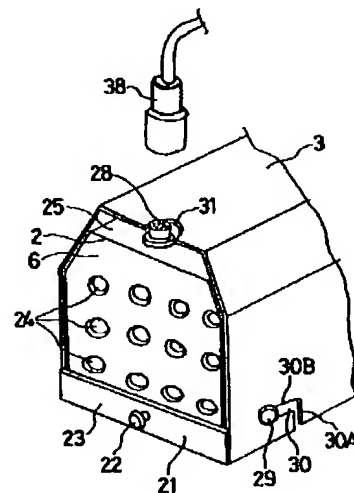
#### 【符号の説明】

- 1……捕獲装置
- 2……本体
- 3……カバー
- 4……出入り口
- 5……行き止まり部
- 6……隔壁
- 7……通路
- 8……誘引物置き場
- 9……検出部
- 10…高電圧印加部
- 11…絶縁シート
- 12…側壁
- 13…通電ライン
- 14…プラス電極
- 15…通電ライン
- 16、18…発光部
- 17、19…受光部
- 20…高電圧発生部
- 21…誘引物入れ容器（トレイ）
- 22…取っ手
- 23…側壁
- 24…通風孔
- 25…フランジ
- 26…電気絶縁材
- 27…基板
- 28、38…コネクタ
- 29…係止ピン
- 30…係止溝
- 31…切り欠き
- 36…プリント基板
- 37…電装カバー
- 40…板バネ
- 41…窪み

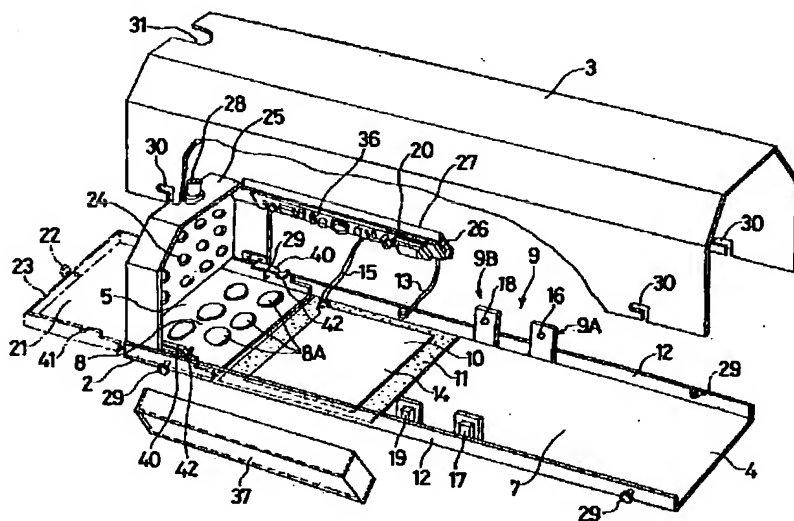
【図1】



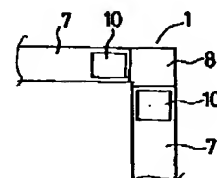
【図3】



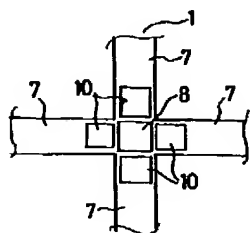
【図2】



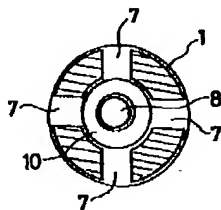
【図4】



【図5】



【図6】



PAT-NO: JP02002000160A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002000160 A  
TITLE: APPARATUS FOR CAPTURING SMALL ANIMAL  
SUCH AS RAT  
PUBN-DATE: January 8, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SAGAWA, YOSHIO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NIPPON KANKYO BIKA KYOKAI:KK	N/A

APPL-NO: JP2000183347  
APPL-DATE: June 19, 2000

INT-CL (IPC): A01M019/00, A01M023/38

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a capture apparatus for small animals capable of being recycled and considered about safety on use and suitable for capturing many rats in the warehouse, etc., by solving the problems of the conventional capturing devices.

SOLUTION: This apparatus is equipped with an attractant placing space for placing an attractant for luring small animals such as the rat, a passage continued to the attractant placing space and allowing the small animals to move, a detecting part for detecting the presence of the small animals passing



the passage and a high-voltage applying part for applying a high voltage to the small animals passing the passage by basing on the action of the detecting part.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO

DERWENT-ACC-NO: 2002-175398

DERWENT-WEEK: 200223

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Rat capture device used in business  
warehouse, includes detector which detects presence of  
rat passing through path leading to object induced lumber  
room, for applying high voltage to rat

PATENT-ASSIGNEE: NIPPON KANKYO BIKA KYOKAI KK[NIKAN]

PRIORITY-DATA: 2000JP-0183347 (June 19, 2000)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO		PUB-DATE	
LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC	
JP 2002000160 A		January 8, 2002	N/A
006	A01M 019/00		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP2002000160A	N/A	
2000JP-0183347	June 19, 2000	

INT-CL (IPC): A01M019/00, A01M023/38

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2002000160A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - An inducing unit induces objects in the lumber room (8) for attracting rats. A detector (9) detects the presence of a rat passing through the path leading to the lumber room. A high voltage supply unit (10) applies high voltage to the rat which passes along the path, based on the detection result.

USE - For capturing rats in business warehouse.

ADVANTAGE - Improves safety by making the exterior portion using earthing electrode. Simplifies cleaning and removal operation.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows an explanatory view of internal component of the capture device.

Lumber room 8

Detector 9

High voltage supply unit 10

CHOSEN-DRAWING: Dwg.2/6

TITLE-TERMS: RAT CAPTURE DEVICE BUSINESS WAREHOUSE DETECT  
DETECT PRESENCE RAT  
PASS THROUGH PATH LEADING OBJECT INDUCE LUMBER  
ROOM APPLY HIGH  
VOLTAGE RAT

DERWENT-CLASS: P14 X25 X27

EPI-CODES: X25-X02; X27-X;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2002-132980